

施設の問題すべてが解決した！



トイレでさえも臭いがしない。ナノパージが置いてあるほか、風の精がたくさん置いてある。それは洗面にも。

「一週間ほど感じていたことは、頭の中がスッキリしたんです。記憶というか、説明しづらいんですが、何かモヤモヤしていたものがスッキリしたんです。」

そんな体験からピーワンなどの商品に興味をいだいた井上さんが、最初に思ったのは自分が働く施設の臭いのことだったといいます。

「こういう施設というのは、どんなに素晴らしい設備や人材が揃っていたとしても、臭いがあったらそれでマイナス印象を与えてしまうんです。どこかの施設もそれが課題だと思ってるんです。」

「これも臭いには困っていましたので、まずトリニティー。環境改善水、をスプレーしてみただけです。」



写真上から：施設外観、ホール、廊下、食堂。昼食後にうかがったので、食堂だけは食事の臭いがわずかに残っていただけで、どの場所も臭いはしない。驚いたのはトイレでさえも臭いがしなかった。



# 施設全体の臭いが消え あり得ないことが次々と...

●生体融合型光触媒「トリニティー」が救護施設で活躍する。

大勢の人を収容する施設の悩みはさまざまあるが、なかでも苦痛するのは、臭い。人の臭いや医薬品、トイレの臭いなどが入り混じり、どんなに素晴らしい設備の整った施設も特有の臭いに苦慮しているという。

だが、そんな臭いがまったくしない救護施設がある。70名ほどの入居者がいるにもかかわらず、まったく臭いがしない。玄関に入り意識的に臭いをかいてもそれはしない。現実にはそんな施設が存在した。



看護師の井上清美さん

本当に臭いが消えていた！

先月に引き続き、生体融合型光触媒「トリニティー」が新たな分野で活躍しているという話題です。そこは岐阜県大垣市にある部屋数30室、入居者が約70名ほどの救護施設です。



水替えが不要になり専門家も驚いているという、トリニティーを入れた熱帯魚の水槽。

救護施設とは生活保護法に基づき、身体障害や精神障害により、日常生活を送ることが困難な人たちが、健康で安心して生活するための保護施設です。

事前に「臭いがしない」と聞いていたので、それが本当かどうか、玄関を入ったところから意識的に臭いをかぐもの、臭いがまったくしないこと、に、まず驚きました。

とはいうものの、この施設は以前から臭いがしなかったわけではなく、ここまで改善してきたのは看護師の井上清美さんの尽力によるものです。早速、その経緯をうかがってみました。

「昨年の春にピーワンのことを知ったんです。それでデトックスに関心があったので、家でほぼ毎日デトックスやっていたんです。それと、カルシストXも飲み始めました」



入居者の部屋も臭いがしない。テレビの脇にはナノパージが見える。まだナノパージのない部屋には風の精が置いてある。

いろいろやりましたが、排便したときの臭いも速効で消えただけです。それで松本堂さんに相談して、本腰を入れることにしました。

最初は壁などへのスプレーとともに、風の精をいろいろな場所に置きはじめたといいます。そうしているうちに、ナノパージが発売となり、早速5台を設置すると加速度的に臭いが改善されることを実感。現在では12台が活躍しています。

あり得ないことが次々と起る

臭いが消えたこと自体、施設にとっては画期的なことですが、それだけでは不十分な思いもかけないこと、多々起きています。

「高齢の入居者の方が多いんですが、乾燥肌にもいいですね。私の実感として、傷の治りや床ずれの改善も早い気がします」

「以前は一人が風邪をひくと、次々と広がって半分くらいの方に感染して、お医者さんにかかるケースもあつたんですね。それが、風邪をひく方が減りま



いつでも使えるように職員室にはトリニティーが準備されている(右)。また、年末の大掃除に大活躍したというトレールも日常的に活用(左)。



入居者のケアのために、ピーワン商品は欠かせない存在になっているという(下)。

職員「利他」の思いと、トリニティーを介した高次元のエネルギーが共鳴して、素晴らしい効果につながっているように思います。

「将来的には30室すべてに、ナノパージを置きたいですね。トリニティーを使ってから、本当にいまは仕事が楽しくてしょうがないです」

24時間365日、職員15名が交代で入居者の面倒を看ている救護施設です。仕事とはいえ「利他」の思いが根底になくて、なかなかできない職業ではないでしょうか。

しかし、ひいても散発的で、この冬は市販の風邪薬で済んでいます。

「なかには気性の荒い方もいます。ですが、なぜか情緒が安定してくるんですね。ホントにみんなが落ち着いてきている気がします」

「今年の正月休みは9連休と長かったですね。私6年目になるんですが、こんなに安心して休めたことは初めてでしたし、自分でも不思議なんです」

「トリニティー」を導入したことによって、施設全体のバランスが調った証といえるのではないのでしょうか。それは臭いが消えたばかりでなく、数々のあり得ないことが起きていることから、見えてくる気がします。